

1 社会・治安情勢

- (1) 国家の統治及び社会秩序を著しく不安定にするような戦闘，暴動，テロ等の発生は確認されていない。重大凶悪事件である殺人，麻薬の密輸，人身売買事案などの発生や検挙は当地マスコミ媒体等により日々報道されている。邦人の旅行者や在留者からは，スリや置き引き，空き巣，忍び込みなどの犯罪被害が当館に報告されており，一般治安状況については十分な注意を要する。
- (2) 本年4月に北中部4省に跨がり発生した魚大量死事件に関し，4月，5月，6月の3か月間で，ハノイ市やホーチミン市において小規模なデモが敢行されている。
- (3) 当地の対日感情を損なう情報には特段接していない。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

- (1) ハノイ市統計局ホームページに掲載されている記事から本年上半期のハノイ市における犯罪発生状況及び検挙状況等を抜粋したもの。(平成28年1月～6月実績)

【刑法犯関係】

- ア 刑法犯発生件数：2, 217件（前年同期比－25.1%）
- イ 刑法犯検挙件数：1, 735件（前年同期比－26.4%）
- ウ 刑法犯検挙人員：3, 040人（前年同期比－32.9%）

【薬物犯罪関係】

- ア 薬物犯罪検挙件数：1, 458件（前年同期比＋20.0%）
- イ 薬物犯罪検挙人員：1, 826人（前年同期比＋19.3%）

【交通事故関係】

- ア 事故発生件数：766件（前年同期比－12.1%）
- イ 事故死亡者数：289人（前年同期比－6.8%）
- ウ 事故負傷者数：622人（前年同期比－13.1%）

- (2) 邦人被害事案

- ア 4月下旬，ハノイ市内の旧市街地に所在するホテルにおいて，邦人旅行者が宿泊している室内に何者かが窓から侵入し，携帯電話，カメラ，現金等が盗まれる窃盗被害が発生している。
- イ 6月中旬，ハノイ市内の観光地において，所持していたショルダーバッグから財布を盗まれる窃盗被害が発生している。
- ウ 6月下旬，ハノイ市内の観光地からタクシーに乗り移動したところ，支払いの際，タクシー運転手に財布から現金を抜かれる窃盗被害が発生している。

- (3) 邦人以外の被害事案

- ア 6月上旬，ラオカイ省サパ郡ホアンリエン国立公園内で，ファンシーパン山を訪れていた英国人旅行者が行方不明となる事件が発生している。当局などの捜索により，同国立公園内で発見されたが，既に死亡していた。捜査当局の調べでは，同人は，山の斜面から滑落し死亡したものと見られる。

イ 国家交通安全委員会によると、4月30日から5月3日までの連休中、ベトナム全国で発生した交通事故件数は、152件（前年対比－53件）で、死者数は111人（前年対比－5人）、負傷者数は138人（前年対比－11人）であった。交通事故の内、道路での交通事故で、108人が死亡し、鉄道の事故で、3人が死亡している。

3 テロ・爆弾事件等発生状況

テロ・爆弾事件の発生については認知していない。

4 誘拐・脅迫事件発生状況

邦人の誘拐・脅迫事件の発生は認知していない。

5 日本企業の安全に係わる諸問題

日本企業に対する事件やストライキの発生件数（当館把握数）は0件であった。